

記入例（第2子以降の出生の場合）

児童手当 額改定認定請求書 額改定届

(あて先) 長岡市教育委員会教育長

提出年月日

令和 6・10・10

※受付確認年月日

令和 . .

受給者	(ふりがな) ながおか たろう	住所	長岡市大手通1丁目4番地10
	氏名	長岡 太郎	電話 090 (1234) 5678
	生年月日	昭和 62年 5月 22日 平成	ア 厚生年金保険 イ. 国民年金 ウ. その他
職業	ア. 被用者(主に会社員の方で、厚生年金・私学共済等加入の方) イ. 被用者でない者(主に自営業や扶養されている方で、国民年金加入の方等) ウ. 公務員(勤務先:)	加入している公的年金制度の種別	※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に記入してください。 国立大学法人・郵政共済など ○ 私立学校教職員共済 () 国家公務員共済 () 地方公務員等共済

増額又は減額の別 **増額・減額** (法人に出向中の場合など)

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印
(ふりがな) ながおか いちろう 長岡 一郎	子	平成 6・10・1 令和	同居・別居	令和 年 月	別居の場合のみ住所を記入	有 無	同一・維持	○ ・父母指定者 ・未成年後見人 ・同居父母
新しく生まれた児童の名前								
(ふりがな)		平成 . .	同居・別居	令和 年 月		無	同一・維持	○ ・父母指定者 ・未成年後見人 ・同居父母
監護・保護(養育している)という意味								

増額又は減額の原因となる児童の兄弟等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計費負担の有無
(ふりがな) ながおか こたろう 長岡 子太郎	子	平成 16・4・2 令和	同居・別居	令和 年 月	●●市123-45 ● ●アパート101号室	有 無	有 無

増額した理由 **ア** 出生
イ その他()

減額した理由	ア. 死亡した イ. 監護しなくなった ウ. 生計を同じくしなくなった エ. 生計を維持しなくなった オ. 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とする場合) カ. 未成年後見人である児童の親が死亡した キ. 児童の兄弟等を監護している者が死亡した	ク. 児童の兄弟等が死亡した ケ. 父母指定者(児童の生計を維持している)が死亡した コ. 児童自立生活施設等に入所した ク. 福祉施設等に送られた サ. 児童と同居しなくなった(単身赴任の場合) シ. その他()
	児童の生年月日	

大学生年代(18歳の最初の3月31日から22歳の最初の3月31日までの間にあるお子さん)を記入。
児童の兄弟等と児童の合計人数が3人以上の方で、大学生年代の子について経済的負担がある場合は算定児童としてカウント対象となります。
その際、「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出が必要となります。※別居の場合も同様です。

事由の発生した年月日 令和 6・10

※認定・改定	※認定	※手当月額
<p>・太枠内(塗りつぶし部分以外)を記入して下さい。</p> <p>・訂正する場合は、間違えた部分を二重線で取り消し、正しい内容を余白に記入して下さい。</p>		
却下	.	.
計		(第3子以降) 人 × 30,000円
		円

太枠内だけ、楷書(かいしょ)ではっきり記入してください。
※印の欄は、記入しないでください。 住No.